

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
事業活動計算書

（自）平成28年4月1日 （至）平成29年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の増	収入			
	老人福祉事業収益	59,654,590	59,741,796	-87,206
	経常経費寄附金収益	0	615,000	-615,000
	サービス活動収益計(1)	59,654,590	60,356,796	-702,206
	費用			
	人件費	18,351,538	18,089,872	261,666
	事業費	12,483,315	13,250,160	-766,845
	事務費	16,941,233	16,609,234	331,999
	減価償却費	12,078,468	12,167,684	-89,216
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-7,277,517	-7,277,517	0
サービス活動費用計(2)	52,577,037	52,839,433	-262,396	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	7,077,553	7,517,363	-439,810	
サービス活動増減の減	収入			
	借入金利息補助金収益	600,960	667,733	-66,773
	受取利息配当金収益	2,907	4,924	-2,017
	その他のサービス活動外収益	149,111	181,578	-32,467
	サービス活動外収益計(4)	752,978	854,235	-101,257
	費用			
支払利息	902,298	1,002,784	-100,486	
サービス活動外費用計(5)	902,298	1,002,784	-100,486	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	-149,320	-148,549	-771	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	6,928,233	7,368,814	-440,581	
別増減の増	収入			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	その他の特別損失	0	5,291,260	-5,291,260
特別費用計(9)	0	5,291,260	-5,291,260	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	0	-5,291,260	5,291,260	
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	6,928,233	2,077,554	4,850,679	
繰越活動増減の増	前期繰越活動増減差額(12)	12,075,018	9,997,464	2,077,554
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	19,003,251	12,075,018	6,928,233
	基本金取崩額(14)	0		0
	その他の積立金取崩額(15)	0		0
	その他の積立金積立額(16)	0		0
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	19,003,251	12,075,018	6,928,233